



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 栗田工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6370 URL <http://www.kurita.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 稔之
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 増田 晋一 (TEL) 03(6743)5013
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け電話会議)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	148,862	11.8	14,040	13.4	14,735	16.1	9,314	20.8
27年3月期第3四半期	133,180	7.6	12,380	26.5	12,696	18.9	7,711	22.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 10,494百万円 (△12.9%) 27年3月期第3四半期 12,045百万円 (△2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	80 16	—
27年3月期第3四半期	64 72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	294,401	227,381	76.9
27年3月期	294,492	223,478	75.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 226,312百万円 27年3月期 222,330百万円

(注) 平成27年3月期第4四半期において行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、平成27年3月期の連結財務諸表を遡及修正しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	23 00	—	23 00	46 00
28年3月期	—	24 00	—		
28年3月期(予想)				24 00	48 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	214,000	13.0	19,500	0.3	20,000	5.6	12,300	17.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料5ページの「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	119,164,594株	27年3月期	119,164,594株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	2,967,572株	27年3月期	2,626,561株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	116,197,648株	27年3月期3Q	119,162,859株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は添付資料4ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

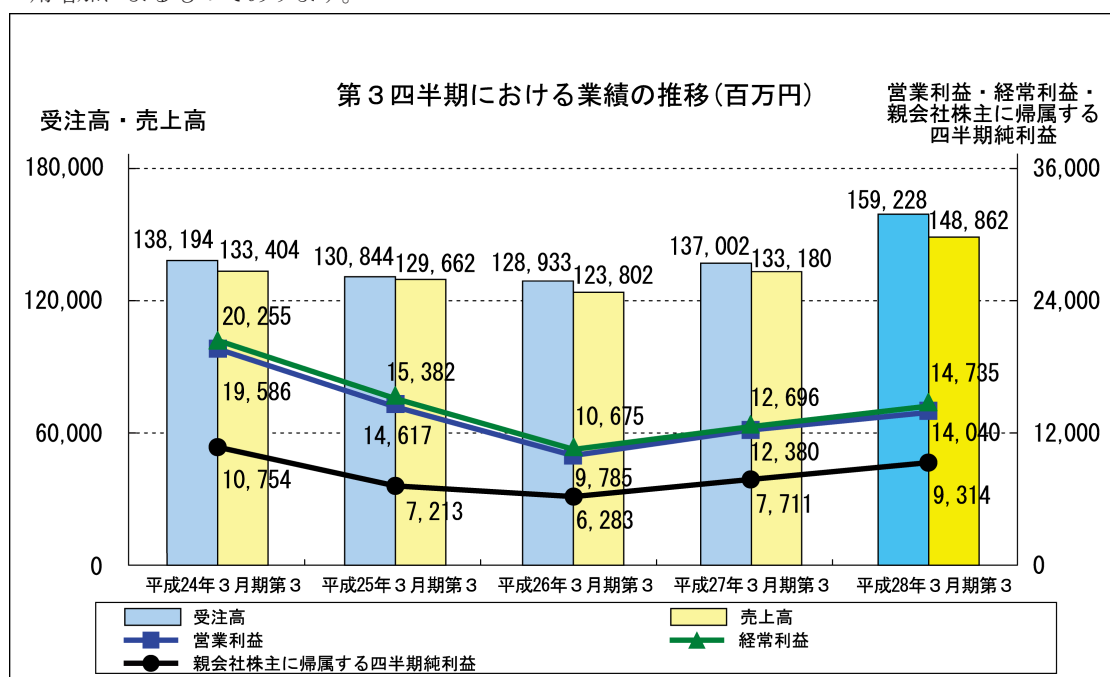
(1) 経営成績に関する説明

1) 当第3四半期の概況(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

当社グループを取り巻く市場環境は、国内では、製造業の生産活動の回復は輸出の伸び悩みから足踏み状態が続きました。設備投資も企業収益の改善を背景に一部に持ち直しの動きが見られたものの、横ばいに留まりました。海外では、中国を中心とした新興国の景気減速や急速な原油価格の下落などで先行きが不透明な状況となりましたが、米国及び欧州の景気は回復傾向が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、水処理薬品、水処理装置、メンテナンス・サービスの3つの機能を結集して、顧客の課題を解決する提案営業に努めました。また、ドイツのBK Giulini GmbH及びその関係会社より買収した事業の経営成績を第1四半期連結会計期間から新規に連結しました。以上の結果、当社グループ全体の受注高は159,228百万円(前年同期比16.2%増)、売上高は148,862百万円(前年同期比11.8%増)となりました。利益につきましては、営業利益14,040百万円(前年同期比13.4%増)、経常利益14,735百万円(前年同期比16.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,314百万円(前年同期比20.8%増)となりました。

なお、前述の買収事業の新規連結により当社グループ全体及び水処理薬品事業の受注高・売上高は、16,031百万円増加しましたが、営業利益は691百万円減少しました。営業利益の減少は、主に買収時に取得したのれん及び技術関連資産の償却費を計上したことや、買収事業の取得原価の当初配分額の見直しに伴う一時的な費用増加によるものであります。



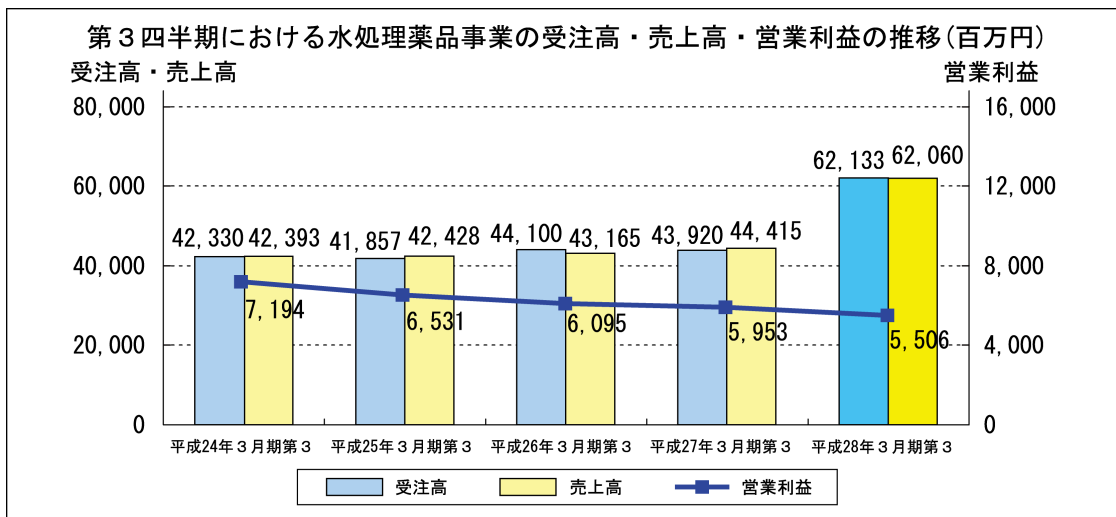
2) セグメント別の概況

当社グループは、「水処理薬品事業」および「水処理装置事業」の2つを報告セグメントとしております。

①水処理薬品事業

国内では、新規顧客の開拓に努めましたが、顧客工場の操業度回復の動きが緩やかであったことなどにより、国内全体としては、受注高・売上高ともに横ばいとなりました。海外における受注高・売上高は、中国及び東南アジアで堅調に推移したことに加え、買収事業を第1四半期連結会計期間から新規に連結したことにより大幅に増加しました。

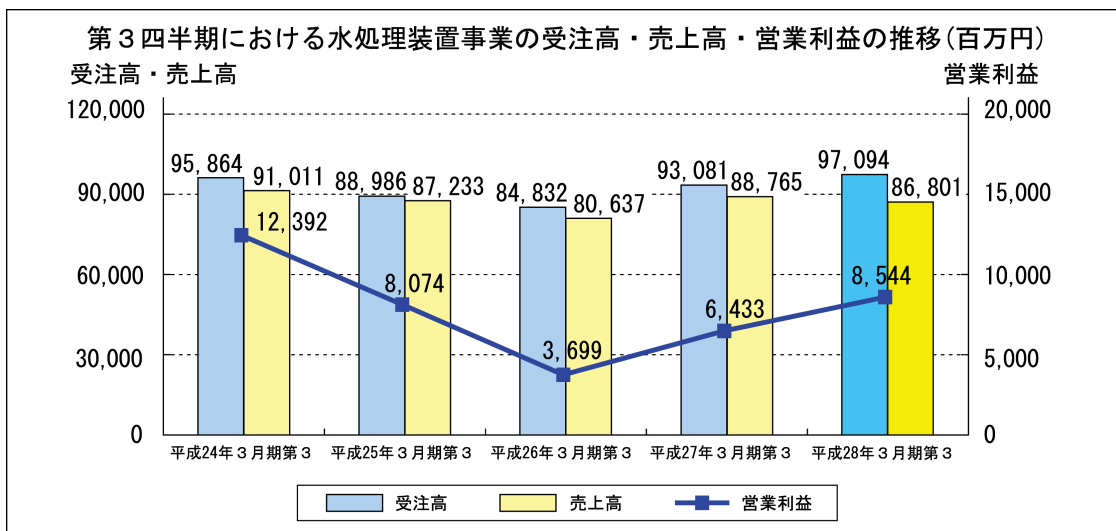
この結果、当社グループの水処理薬品事業全体の受注高は62,133百万円（前年同期比41.5%増）、売上高は62,060百万円（前年同期比39.7%増）となりました。利益につきましては、のれん及び技術関連資産の償却費や、買収事業の取得原価の当初配分額の見直しに伴う一時的な費用を計上したことにより、営業利益は5,506百万円（前年同期比7.5%減）となりました。



②水処理装置事業

国内においては、スマートフォン向け電子部品生産工場の高い稼働率を背景に電子産業分野向け水処理装置とメンテナンス・サービスの受注高・売上高がともに増加しました。超純水供給事業は、一部に契約期間満了による減収もありましたが、新たに契約した案件の収益計上があり、微増収となりました。また、一般産業分野向けでは、受注高は、電力分野向けの水処理装置や土壌浄化の受注減少などにより減少しました。売上高は、電力分野向け水処理装置とメンテナンス・サービスでは増加したものの、電力分野向け以外の水処理装置で工事進捗の遅れにより減少したため、横ばいとなりました。海外においては、受注高は、主に中国及び台湾の電子産業向け大型案件獲得により増加したものの、売上高は、大型案件の工事一巡により減少しました。

この結果、当社グループの水処理装置事業全体の受注高は97,094百万円（前年同期比4.3%増）、売上高は86,801百万円（前年同期比2.2%減）となりました。利益につきましては、営業、設計、工事部門の連携を強化し、不採算案件の発生防止に努めた結果、原価率が改善し、営業利益は8,544百万円（前年同期比32.8%増）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における流動資産は、145,725百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,242百万円減少しました。これは主に現金及び預金が3,197百万円、売掛金が5,625百万円それぞれ減少した一方で、仕掛品が6,239百万円増加したことによるものであります。現金及び預金の減少は、主に欧州事業買収によるもので、売掛金の減少は、回収が順調であったことと、前連結会計年度の第4四半期と比べ、当第3四半期の売上高が減少したことによるものであります。仕掛品の増加は、主に水処理装置事業の工事進捗によるものであります。

固定資産は、148,676百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,151百万円増加しました。これは主に有形固定資産が2,898百万円、投資その他の資産が1,603百万円それぞれ増加した一方で、無形固定資産が1,351百万円減少したことによるものであります。有形固定資産の増加は、主に新規の超純水供給事業に係る建設仮勘定が増加したことによるもので、投資その他の資産の増加は、主に保有する株式の時価上昇により投資有価証券の含み益が増加したことによるものであります。無形固定資産の減少は、主に欧州事業買収に伴い計上したのれん等の償却費を計上したことによるものであります。

流動負債は、43,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,858百万円減少しました。これは主に未払法人税等が2,639百万円、引当金が1,339百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、23,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ863百万円増加しました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

純資産合計は、227,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,903百万円増加しました。これは主に株主資本が2,868百万円、その他の包括利益累計額が1,113百万円それぞれ増加したことによるものであります。株主資本の増加は、主に利益剰余金が前連結会計年度の期末配当金及び当期の中間配当金の合計額5,469百万円を上回る当第3四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益9,314百万円を計上したことにより増加した一方で、金庫株の取得により自己株式が990百万円増加したことによるものであります。その他の包括利益累計額の増加は、主に為替換算調整勘定が円高外国通貨安に伴い、1,535百万円減少した一方で、投資有価証券の含み益増加に伴い、その他有価証券評価差額金が2,608百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績につきましては、平成27年10月29日発表の「平成28年3月期第2四半期決算短信」に記載しました平成28年3月期連結業績予想の修正のとおりに推移するものと考えております。

四半期業績の推移は5ページに記載のとおりであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、従来、持分法適用していた子会社1社について、第1四半期連結会計期間から重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

○参考情報

四半期業績の推移

(単位：百万円)

		平成26年3月期				平成27年3月期				平成28年3月期			
		第1	第2	第3	通期	第1	第2	第3	通期	第1	第2	第3	通期予想
受注高	水処理薬品	14,564	29,327	44,100	59,413	14,750	29,732	43,920	59,353	19,348	41,335	62,133	84,200
	対通期比(%)	24.5	49.4	74.2	100.0	24.9	50.1	74.0	100.0	23.0	49.1	73.8	100.0
	水処理装置	27,546	60,411	84,832	114,049	31,332	67,235	93,081	121,928	34,675	68,664	97,094	130,800
	対通期比(%)	24.2	53.0	74.4	100.0	25.7	55.1	76.3	100.0	26.5	52.5	74.2	100.0
売上高	合 計	42,111	89,739	128,933	173,463	46,082	96,967	137,002	181,282	54,023	110,000	159,228	215,000
	対通期比(%)	24.3	51.7	74.3	100.0	25.4	53.5	75.6	100.0	25.1	51.2	74.1	100.0
	水処理薬品	13,681	28,806	43,165	58,844	13,836	29,349	44,415	59,999	18,356	40,595	62,060	84,200
	対通期比(%)	23.2	49.0	73.4	100.0	23.1	48.9	74.0	100.0	21.8	48.2	73.7	100.0
売上高	水処理装置	22,876	53,965	80,637	119,292	25,014	59,606	88,765	129,399	24,136	57,322	86,801	129,800
	対通期比(%)	19.2	45.2	67.6	100.0	19.3	46.1	68.6	100.0	18.6	44.2	66.9	100.0
	合 計	36,558	82,772	123,802	178,137	38,851	88,956	133,180	189,398	42,493	97,918	148,862	214,000
	対通期比(%)	20.5	46.5	69.5	100.0	20.5	47.0	70.3	100.0	19.9	45.8	69.6	100.0
営業利益		2,568	6,702	9,785	14,886	3,020	8,636	12,380	19,435	3,569	9,133	14,040	19,500
対通期比(%)		17.3	45.0	65.7	100.0	15.5	44.4	63.7	100.0	18.3	46.8	72.0	100.0
経常利益		2,870	7,158	10,675	16,072	3,237	9,191	12,696	18,934	3,964	9,490	14,735	20,000
対通期比(%)		17.9	44.5	66.4	100.0	17.1	48.5	67.1	100.0	19.8	47.5	73.7	100.0
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,803	4,104	6,283	9,352	2,135	5,885	7,711	10,434	2,636	5,764	9,314	12,300
対通期比(%)		19.3	43.9	67.2	100.0	20.5	56.4	73.9	100.0	21.4	46.9	75.7	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,497	49,300
受取手形	7,513	7,090
売掛金	59,810	54,185
有価証券	14,999	14,999
製品	3,840	3,217
仕掛品	3,078	9,317
原材料及び貯蔵品	2,561	2,362
その他	4,898	5,459
貸倒引当金	△233	△208
流動資産合計	148,967	145,725
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	18,307	15,707
機械及び装置（純額）	29,708	29,580
その他（純額）	27,017	32,644
有形固定資産合計	75,033	77,931
無形固定資産		
のれん	17,475	16,762
その他	9,701	9,064
無形固定資産合計	27,177	25,826
投資その他の資産		
投資有価証券	35,678	39,317
その他	7,938	5,849
貸倒引当金	△302	△249
投資その他の資産合計	43,314	44,917
固定資産合計	145,525	148,676
資産合計	294,492	294,401
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,650	1,749
買掛金	19,169	19,029
未払法人税等	4,595	1,956
引当金	4,076	2,737
その他	18,483	17,644
流動負債合計	47,975	43,117
固定負債		
退職給付に係る負債	13,750	14,394
引当金	75	57
その他	9,213	9,450
固定負債合計	23,039	23,902
負債合計	71,014	67,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,450	13,450
資本剰余金	10,980	10,993
利益剰余金	189,693	193,539
自己株式	△7,705	△8,695
株主資本合計	206,419	209,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,768	17,376
繰延ヘッジ損益	66	114
土地再評価差額金	△442	△442
為替換算調整勘定	1,510	△25
退職給付に係る調整累計額	8	2
その他の包括利益累計額合計	15,911	17,024
非支配株主持分	1,147	1,069
純資産合計	223,478	227,381
負債純資産合計	294,492	294,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	133,180	148,862
売上原価	91,541	97,939
売上総利益	41,638	50,923
販売費及び一般管理費	29,258	36,882
営業利益	12,380	14,040
営業外収益		
受取利息	136	172
受取配当金	386	467
持分法による投資利益	206	168
その他	381	322
営業外収益合計	1,110	1,130
営業外費用		
支払利息	49	154
買収関連費用	666	87
その他	78	193
営業外費用合計	794	435
経常利益	12,696	14,735
特別利益		
固定資産売却益	-	147
特別利益合計	-	147
特別損失		
固定資産除却損	165	-
事業整理損	-	150
特別損失合計	165	150
税金等調整前四半期純利益	12,530	14,731
法人税等	4,793	5,299
四半期純利益	7,737	9,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	117
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,711	9,314

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	7,737	9,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,048	2,606
繰延ヘッジ損益	8	48
為替換算調整勘定	178	△1,461
退職給付に係る調整額	19	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	52	△125
その他の包括利益合計	4,308	1,061
四半期包括利益	12,045	10,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,015	10,421
非支配株主に係る四半期包括利益	30	73

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,415	88,765	133,180	—	133,180
セグメント間の内部売上高 又は振替高	247	136	384	△384	—
計	44,663	88,902	133,565	△384	133,180
セグメント利益	5,953	6,433	12,386	△6	12,380

(注) 1. 調整額のうち売上高は、セグメント間取引消去額であり、セグメント利益は、セグメント間取引消去に伴うものであります。

2. セグメント利益欄は、営業利益の数値であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	62,060	86,801	148,862	—	148,862
セグメント間の内部売上高 又は振替高	191	113	304	△304	—
計	62,252	86,915	149,167	△304	148,862
セグメント利益	5,506	8,544	14,051	△10	14,040

(注) 1. 調整額のうち売上高は、セグメント間取引消去額であり、セグメント利益は、セグメント間取引消去に伴うものであります。

2. セグメント利益欄は、営業利益の数値であります。

4. 補足情報

(1) 受注高

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業（百万円）	43,920	32.1%	62,133	39.0%
水処理装置事業（百万円）	93,081	67.9	97,094	61.0
合計（百万円）	137,002	100.0	159,228	100.0

(2) 売上高

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業（百万円）	44,415	33.3%	62,060	41.7%
水処理装置事業（百万円）	88,765	66.7	86,801	58.3
合計（百万円）	133,180	100.0	148,862	100.0

(3) 設備投資額（有形固定資産）

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業（百万円）	904	19.0%	1,238	9.0%
水処理装置事業（百万円）	3,858	81.0	12,529	91.0
合計（百万円）	4,762	100.0	13,768	100.0

(4) 減価償却費（有形固定資産）

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業（百万円）	881	8.2%	1,186	11.8%
水処理装置事業（百万円）	9,880	91.8	8,880	88.2
合計（百万円）	10,761	100.0	10,066	100.0